

2023年度

魚住まちづくり協議会

総会 議案書



人と人が交流し 人と自然が共生する

いつまでも安心して住み続けたいまち

日時：2023年5月28日（日）10時00分～

場所：魚住小学校 体育館

2023年度 総会 議案書 次第

1. 開会のことば

2. 会長あいさつ

3. 議長・書記 選出

4. 議事

第1号議案 2022年度 事業報告

第2号議案 2022年度 収支決算報告

第3号議案 会計監査報告

第4号議案 2023年度 役員（案）

第5号議案 2023年度 事業計画（案）

第6号議案 2023年度 収支予算（案）

5. 議長・書記解任

6. 副会長あいさつ

7. 閉会のことば

2022年度 魚住まちづくり協議会 事業報告

主要3大行事)

- ✧9・18 敬老会
学校での催しは中止
自治会経由でお祝い品配布
- ✧10・1 うおずみ祭り
コロナ感染拡大防止のため中止
- ✧1・15 左義長
どんと焼きと催し(食べ物以外)



会 議)

＊役員会	毎月実施(臨時役員会8月、2月、3月を含む)	計15回
＊自治会連絡会	毎月実施(12月休会 1月大雪により中止)	計10回
＊通学路安全対策会議(大道池・古前中池改修工事に伴い)		1回
＊チーム・インフラ会議(くすのん広場含む)		計8回
＊共助 de17(専門家も入れた運営グループ)		計8回

各 事 業)

- ・くすのん広場……………まちづくりサロンを経て5回実施
小学生児童から世代を超えてコミュニケーションをとりながら「やりたいこと」を活動として繋げる
- ・喫茶くすのき……………5月より火曜日～金曜日で営業 スタッフ7名で運営
少しずつ居場所づくり、交流の場へと…
- ・みんな de お勉強…28回実施(1月・3月のお楽しみ会を含む) 各学年10名
1年から3年生 14時半～ 4年から6年生 15時半～
子どもたちの居場所づくりで、お勉強以外にもたくさんの遊びや学びを行いました。
- ・みんな de 菜園……………11家族 3名個人参加
土づくりからはじめ、種まき、草引き等を行い、玉ねぎ、ジャガイモ、夏野菜、大根等を育て収穫、収穫祭をした
準備、力仕事の菜園 PAPA グループができ、活動の幅がひろがった
- ・LINE……………週1回定期配信(金曜日)
登録者が増えるように広報をしている
- ・ホームページ……………まち協からお知らせしたい事や出来事をできる限り最新で届けられるように発信している

- 広報紙……………NO.26 NO.27 NO.28 まち協だより発行
NO.28 ではリニューアルし、手に取って読んでもらえる
広報紙に取り組んだ
- みんな de ごはん…新型コロナ感染拡大防止のため開催せず
- コミュニティスクールの一環で学校との連携強化(出前授業実施)
1 年生昔遊び 2 年生さつま芋植え 3 年生環境学習(金ヶ崎公園)
5 年生防災フィールドワーク 6 年生「まちの幸福論」でワークショップ

校区防災事業)

- 共助 de17 8 回実施
- 訓練
 - 9 月 4 日 検証防災訓練
約 50 名参加 役員・自治会長・自治会防災担当
“避難所に来られたあなたへ”のカードで避難所開設前準備の検証訓練実施(運動場・体育館)
 - 3 月 4 日 校区全体の訓練(3 年ぶり)約 150 名参加
“避難所に来られたあなたへ”のカードを使って運動場に整列し
避難所の体育館に入るための訓練を体験する
自治会との相互連携の訓練として安否カードの掲示を取り組んでもらい防災本部(まち協)に連絡をもらう
本部を設置された事と避難所が開設されたことを防災本部から連絡する
- 校区防災だより NO.9 NO10 発行

各部会報告)

• 健康・福祉部会

きずなサロン 12 回 実施 参加者の平均は 19 人
20 年度 5 回、21 年度 8 回であったが今年度は新型コロナの感染予防に努めながら 12 回開催することができ良かった

元気アップ体操 20 回実施 参加者の平均は 6 名
原則、月 2 回開催
参加者のメンバーの入れ替えはあるが 5 名~8 名の方は
コンスタントに来られる
脳トレは同じものを繰り返しているので新しい内容を取り入れたい

• 安全部会

あいさつ運動 ～登下校時、児童、生徒、通勤者、地域の人々～

スクールガードの活動 29名

登下校見守り、学校園内パトロール(火～金のみ)、児童クラブの下校時

青色パトロール同乗、この他にも部会とスクールガードの定例会(毎週)

2つの高校への自転車マナーについてのお願いと高校の先生による見守りの実施

通学路安全対策会議への参加

3部会合同クリーンアップ大作戦実施

1回目として清水ヶ丘自治会周辺

• 自然・環境・歴史部会

金ヶ崎公園 里山整備事業(エコウイングあかし主催)

7回 実施 午前…観察会 午後…公園整備

案内立て看板設置 …… 鴨池掘割緑地に設置

案内立て看板作成準備 … 西国街道(魚住小学校)

案内立て看板管理と清掃、草刈り

親子自然体験 in 金ヶ崎公園 part13 親子42名参加

…木の名札作りと設置(21本)

• 子ども部会 休部中

一括交付金

2022年度 地域一括交付金 収支決算書

期間:2022年4月1日(金)~2023年3月31日(金)

【収入の部】

(予算-決算)

(単位:円)

項目	予算額	決算額	増減	摘要
地域一括交付金	8,154,784	8,154,784	0	今年度補助金 7,290,000 前年度繰越金 864,784
雑収入		2,434	-2,434	きずなサロン参加費、銀行利息
合計	8,154,784	8,157,218	-2,434	

【支出の部】

(予算-決算)

(単位:円)

項目	予算額	決算額	増減	摘要
① うおずみ祭り	350,000	3,449	346,551	
② 左義長	160,000	138,037	21,963	
③ 校区防災活動・防災訓練	200,000	88,606	111,394	
④ 安全	75,000	50,682	24,318	
⑤ 健康福祉	70,000	68,280	1,720	
⑥ 自然・環境・歴史	90,000	57,707	32,293	
⑦ 広報	200,000	219,817	-19,817	
⑧ 事務局運営	1,009,784	696,572	313,212	
⑨ 事務局人件費	6,000,000	6,038,454	-38,454	
合計	8,154,784	7,361,604	793,180	

次年度繰越金は、支出残 793,180 + 雑収入 2,434 = 795,614となります。

それぞれの事業についての決算費目に関しては別表をご確認ください。

2022年度 補助金・助成金 収支決算書

期間:2022年4月1日(金)~2023年3月31日(金)

補助金・助成金

【収入の部】

(予算-決算)

(単位:円)

項目	予算額	決算額	増減	摘要
敬老月間推進(敬老会開催)事業	300,000	300,000	0	明石市高齢者総合支援室より 敬老会開催時に使用
防犯協会活動補助	257,099	257,099	0	今年度補助金 70,000 前年度繰越金 187,099
こども応援助成金	200,000	200,000	0	あかしこども財団より みんなdeお勉強に使用
こども夢文庫 開設助成金	1,800,000	1,800,000	0	あかしこども財団より こども夢文庫に使用
こども夢文庫 運営助成金	200,000	200,000	0	あかしこども財団より こども夢文庫に使用
パワーアップ助成金	100,000	100,000	0	コミュニティ創造協会より こども夢文庫に使用
みんなde菜園 運営事業	300,000	333,679	-33,679	明石市地域共生社会室より みんなde菜園に使用 会費¥12,000.- 参加者負担¥979.- 玉ねぎ、じゃがいも売上¥20,700.-
雑収入	0		0	
合計	3,157,099	3,190,778	-33,679	

【支出の部】

(予算-決算)

(単位:円)

項目	予算額	決算額	増減	摘要
敬老月間推進(敬老会開催)事業	300,000	309,340	-9,340	不足分¥9,340.- 一括交付金より補填
防犯協会活動補助	257,099	29,399	227,700	残金 ¥227,700.- 次年度へ繰り越し
こども応援助成金	200,000	205,931	-5,931	不足分 ¥5,931.- 一括交付金より補填
こども夢文庫 開設助成金	1,800,000	1,821,175	-21,175	不足分 ¥21,175.- ふるさと基金より補填
こども夢文庫 運営助成金	200,000	201,122	-1,122	不足分 ¥1,122.- 一括交付金より補填
パワーアップ助成金	100,000	102,333	-2,333	不足分 ¥2,333.- 一括交付金より補填
みんなde菜園 運営事業	300,000	315,784	-15,784	不足分 ¥15,784.- 玉ねぎ・じゃがいも売上にて補填
雑支出	0		0	
合計	3,157,099	2,985,084	172,015	

自主財源

2022年度 ふるさと基金 収支決算書

期間:2022年4月1日(金)~2023年3月31日(金)

(単位:円)

前年度繰越金	+	2022年度収入	-	2022年度支出	=	来年度繰越金
950,690		232,379		149,902		1,033,167
		コピー・ラミネート代 106,600		夢文庫開設 負担分 21,175		
		地区社協からの活動資金 70,000		1F会議室蛇口取り換え 11,778		
		くすのん募金 6,071		きずなサロンチラシ 2,577		
		謝礼 38,000		手土産代 1,880		
		缶バッチ売上 11,700		駐車場代等 3,620		
		その他 8		喫茶くすのき 102,012		
				その他 6860		

運用事業

(単位:円)

前年度運用費	+	売上・ふるさと基金より	-	人件費・材料費他	=	運用残金
喫茶くすのき 2,988		208,812 (内 売上 106,800)		194,368		17,432

2022年度営業許可申請手数料(¥16,000.-)協会費(¥9,000.-)ふるさと基金より

2022年度 自治会分担金 収支決算書

期間:2022年4月1日(金)~2023年3月31日(金)

【収入の部】

(予算-決算)

(単位:円)

項目	予算額	決算額	増減	摘要
自治会分担金	416,742	413,742	3,000	今年度補助金 83,000 前年度繰越金 330,742
合計	416,742	413,742	3,000	

【支出の部】

(予算-決算)


(単位:円)

項目	予算額	決算額	増減	摘要
自治会分担金	416,742	70,232	346,510	
合計	416,742	70,232	346,510	

収入413,742-支出70,232=343,510次年度繰越金とする。

2023年 4月 27日

会計

松井 幸 

2022年度 会計監査報告

2022年度の会計について証拠書類および関係帳簿の監査を行いました結果、会計の収支は適正であり、公正であったことを認めます。

2023 年 5 月 11 日

監査

沢立亮太



監査

旭集哲守



2023年度「魚住まちづくり協議会」役員 (案)

会長 橋本 等 注) 氏名・役務は変更箇所

副会長 細目 博

幹事長 西海 秀樹

副幹事長 長坂 昭男

部会長

健康・福祉 横山 季明

安全 赤木 紘

子ども 休部

自然・環境・歴史 木下 嘉教

事務局長 川島 幸夫

事務局次長 松澤 公恵

会 計 松井 幸

会計監査 旭泉 哲守

山田 美希

顧 問

魚住まちづくり協議会・前会長 武久 栄一

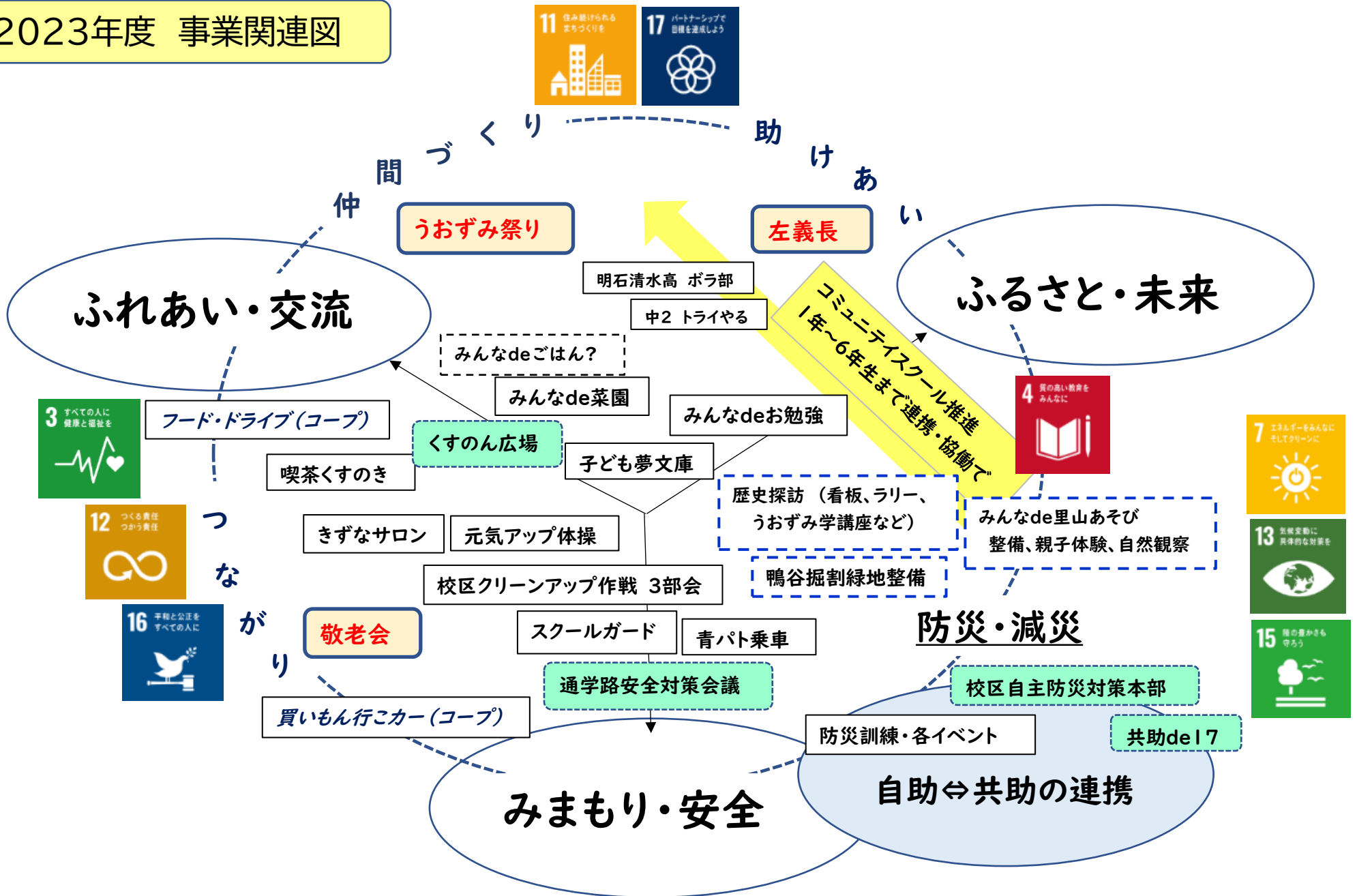
明石市立魚住東中学校長 増田 恵津子

明石市立魚住小学校長 藤井 生也

明石市立魚住幼稚園長 深津 久美子

ビジョン:人と人が交流し、人と自然が共生する いつまでも安心して住み続けたいまち

2023年度 事業関連図



2023年度 魚住まちづくり協議会 事業計画 (案)

■ビジョン/スローガン■

(2015~2024年 10ヶ年まちづくり計画書から)

ビジョン：人と人が交流し、人と自然が共生するいつまでも安心して住み続けたいまち

スローガン：やりたいことを、仲間と一緒に、楽しく、長く活動を続けていこう！！

■2023年度 まちづくり9年目、新たなスタートへの準備■

重点ポイント)

- ・くすのん広場の継続実施 (まちづくりアンケート結果・分析→チーム・インフラ運営)
 - ・2022年度くすのん広場からの事業提案を今年度事業に積極的に反映
 - ・いつでも誰でも参加しやすい環境 「楽しそう、面白そう、やってみよう」
→「やりたいこと」が出来れば、それを活動へとつなげていく。
- ・校区自主防災力の向上→地区防災コミュニティづくり
→その中心の本部組織づくり 訓練、研修を通して自助・共助力の強化
- ・コミュニティスクール (小学校との連携・協働で地域の子どもを育む) の推進
- ・地区内他団体との交流会を実施 (情報共有・連携強化)
- ・多様なメンバーで新たなまちづくり計画書を作成する (完成は2024年度)
→新たな繋がり、活動の充実、次世代に引き継げる体制づくりを目指す

■全体事業計画■

3大行事)

- ✧9/16 (土) 敬老会
 - ✧10/14 (土) 予備15 (日) うおずみ祭り
 - ✧2024/1/13 (土) 予備日14 (日) 左義長
- *但し、詳細な企画、運営方法については別途協議する

チーム・インフラ) 「くすのん広場」の継続運営

多様な人が参加しやすい環境を選び、今のコンセプトで継続的に開設する

広報)

- ・新規運営体制づくり準備委員会を設置 広報ツール：紙媒体+WEB
→年度内に仕組みをつくる
- ・ホームページ 随時
- ・LINE 毎週金曜日
- ・広報「まち協だより」 季刊 (年4回)

校区防災事業)

校区防災コミュニティの中心となる校区自主防災対策本部の体制づくり

・・・共助 de17 が中心になって、地域メンバー確保、基本組織づくりを行う
特に重要な自助・共助を各家庭、自治会、まちづくり協議会本部がそれぞれの
役割を理解し連携し、校区防災力アップを目指す

- ・自治会防災担当者向け研修会を実施する
- ・校区3カ所で子どもから高齢者住民との懇談会（意見交換会）を2回実施する
- ・全体行事（うおずみ祭り、左義長）で防災・減災啓発活動を実施
- ・2023年度、9月検証訓練と3月の校区全体防災訓練
→次年度から7月実施に向けての準備・・・内容は共助 de17 中心にまとめる
- ・要支援者対策も含め各自治会の防災力アップに向けサポート
- ・避難所運営用備品の充実(トイレ・水・炊き出し・睡眠道具)
- ・「防災だより」の発行

小学校と連携してコミュニティスクールの運営)・・・別紙資料参照

生活、総合学習共通テーマ：「地域の子どもは地域の宝」

長い歴史・文化が残る地域の今、昔を知り

地域に愛着を持ち、地域で活躍できるような人づくり

■各 部 会 計 画■

健康・福祉部会 ～いつまでも元気で明るく生きるための健康増進を目指す～

- ・きずなサロンで楽しく役立つテーマを取り上げたくさんの人が集える場所づくり
月1回第2水曜日に開催
- ・元気アップ体操で健康づくりやフレイル予防に 毎月、第2、4木曜日実施
- ・市の出前健診の実施 11月に実施予定
- ・地域内他団体等や他部会との交流・連携
まちなかゾーン会議への参加(随時)
校区内高年クラブとの連携や3部会共催活動(クリーンアップ作戦)
- ・新しいメンバーを増やし、遂行体制の強化を図る。

安全部会 ～地域みんなで安全安心、そして信頼が肌で感じられるまちづくり～

- ・あいさつ運動の実施
児童・生徒・地域の人々といつでも
- ・みんなで見守る活動
スクールガード活動 ～登下校・学校園の見守り、校外学習の見守り～
ながら見守りの実施～交通安全・防犯を地域全体で～
広報・啓発(HPや青パトからテープでの放送を検討)も実施
- ・3部会(自然環境歴史・健康福祉・安全)の協働活動
校区クリーンアップ作戦 年3回開催予定
- ・青パト乗車での防犯活動 月1回

自然・環境・歴史部会 ～ふるさとの自然と文化を体感しながら
守り続け誇りに思えるまちづくり～

今年度から歴史と自然環境に分かれ、その下に3チームを作り連携しながらも
それぞれ自主的に活動を進める

自然環境)・・・みんな de 里山あそびチーム

- ・仮「みんな de 里山あそび」チームを立ち上げ、順次メンバーを増やす
主に金ヶ崎公園での各種自然体感活動を行う
里山保全、自然観察、親子自然体験などを企画、運営
- ・地域ゴミの削減に取り組む
魚住小校区クリーンアップ作戦の継続実施 ゴミ減量推進委員との連携も
ごみ捨てマナーキャンペーン、家庭ゴミ減量などの啓発
- ・コープこうべ主催のフードドライブ事業に協力

自然環境)・・・鴨池掘割緑地整備チーム 緑化公園課に公園愛護会として登録

浜西自治会・高年クラブ、部会員、地域住民で構成し月2回定期的に清掃活動を実施

歴史文化)・・・歴史チーム

- ・魚住小学校区の歴史・文化を掘り起こし、地域住民と共有 地域の史跡のアピール
◎看板新設 ◎設置済看板(7カ所)の管理〈草刈・清掃〉
近隣地域の史跡探訪 看板を巡るウォーキングイベントを開催
- ・「うおすみ学講座」を引き継ぎ、まち協主催で開催(11年目) 11月に2回
共通事業 部会研修会実施

ふるさと・未来(子どもを育む)

- ・みんな de 菜園 土づくり、苗植え、種まき、草引き、収穫、収穫祭など
年間を通じて参加者主体の楽しく、美味しい菜園活動を実施
地味で大変な土づくりなどの作業を担う菜園PAPAのメンバー増を計る
- ・みんな de お勉強 毎週水曜日 14時半～1年～3年 15時半～4年～6年
各学年10名定員で細やかに対応 春休み、夏休み、冬休みにお楽しみ会実施
- ・こども夢文庫 開設2年目 更なる利用拡大を進める
活動時間は週2回に増やし毎週火曜日/午前、午後 毎週金曜日/午前実施
- ・喫茶くすのき 自主事業 毎週火曜日から金曜日 9時30分～13時30分まで
今年度からモーニングセットも再開 夏休み、冬休み、春休みも営業
～地域の人にもっと居場所、交流の場として活用してもらえるように～
- ・みんな de ごはん 今年度再開に向け検討
～みんなで作って食べて片付けをして世代間交流を楽しめる場づくり～
- ・通学路安全対策会議の継続開催 大道池工事、長坂寺県住工事
まだ2年以上かかる予定 必要な時メール配信や会議などを開催する
- ・魚住東中 トライやる・ウィーク 5、6名受け入れ
- ・清水高校 2年生 インターンシップ 1名受け入れ
人環 ボランティア部との交流

一括交付金

2023年度 地域一括交付金 収支予算書

期間:2023年4月1日(土)~2024年3月31日(日)

【収入の部】

(単位:円)

項目	予算額	摘要
地域一括交付金	8,035,614	今年度補助金 7,240,000 前年度繰越金 795,614
合計	8,035,614	

前年度繰越金 支出残 793,180 + 雑収入 2,434 = 795,614

【支出の部】

(単位:円)

項目	予算額	摘要
① うおずみ祭り	250,000	テント賃借料、材料費、保険料など
② 左義長	200,000	イベント材料、保険料など
③ 校区防災活動・防災訓練	200,000	簡易携帯トイレ、備蓄飲料水など
④ 安全	75,000	ジャンパーなどの消耗品
⑤ 健康福祉	70,000	印刷代、保険料など
⑥ 自然・環境・歴史	85,000	看板、保険料など
⑦ 広報	250,000	年に4回フルカラー広報紙全世帯配布・ホームページ運営(月1万円×12ヶ月)など
⑧ 事務局運営	605,614	カラーコピー(賃借+印刷製本)、印刷、通信、備品など 新規活動チーム補助金10万円含む
⑨ 事務局人件費	6,300,000	
合計	8,035,614	

補助金・助成金

2023年度 補助金・助成金 収支予算書

期間:2023年4月1日(土)~2024年3月31日(日)

【収入の部】

(単位:円)

項目	予算額	摘要
敬老月間推進(敬老会開催)事業	300,000	明石市高齢者総合支援室より 敬老会開催時に使用
防犯協会活動補助	297,700	今年度補助金 70,000 前年度繰越金 227,700
こども応援助成金	200,000	あかしこども財団より みんなdeお勉強に使用
こども夢文庫 運営助成金	200,000	あかしこども財団より こども夢文庫に使用
みんなde菜園 運営事業	317,895	明石市地域共生社会室より みんなde菜園に使用 前年度繰越金 17,895
雑収入	0	
合計	1,315,595	

【支出の部】

(単位:円)

項目	予算額	摘要
敬老月間推進(敬老会開催)事業	300,000	
防犯協会活動補助	297,700	
こども応援助成金	200,000	
こども夢文庫 運営助成金	200,000	
みんなde菜園 運営事業	317,895	
雑支出	0	
合計	1,315,595	

自主財源

2023年度 ふるさと基金 (案)

期間:2023年4月1日(土)~2024年3月31日(日)

(単位:円)

日時	金額
2023年4月1日 現在	1,033,167

【内訳】

(単位:円)

運用自主事業	金額	摘要
喫茶くすのき	17,432	2022年度の残金から運用

2023年度 自治会分担金 収支予算書 (案)

期間:2023年4月1日(土)~2024年3月31日(日)

【収入の部】

(単位:円)

項目	予算額	摘要			
自治会分担金	426,510	今年度分担金	83,000	前年度繰越金	343,510
合計	426,510				

【支出の部】

(単位:円)

項目	予算額	摘要			
自治会分担金	426,510				
合計	426,510				

資料

1. 規約
2. 組織図
3. 構成各種団体および代表者
4. 2023 年度校区自治会長一覧
5. 充て職一覧

魚住まちづくり協議会規約

(名称及び事務所)

第 1 条 この会は、「魚住まちづくり協議会」(以下、「本会」という。)と称し、事務所を魚住小学校区コミュニティ・センター(以下、「魚住小コミセン」という。)内に置く。

(目的)

第 2 条 本会は、魚住小学校区内(以下「校区」という。)において、住民、各種団体、行政がお互いを尊重し合い、連携協働しながら、「人と人が交流し、人と自然が共生する、いつまでも安心して住み続けたいまち」の形成に寄与することを目的とする。

(構成)

第 3 条 本会は、次に掲げる者によって構成する。

- 1 校区に居住する住民
- 2 校区で活動する自治会、各種団体
- 3 校区に所在する事業所
- 4 その他、役員が必要と認める者

(事業)

第 4 条 本会は、第 2 条の目的を達成するため、校区内の次の事業を行う。

- 1 住民の健康・福祉に関すること。
- 2 住民相互の親睦・交流に関すること。
- 3 住民の安全・安心に関すること。
- 4 子どもの健全な育成に関すること。
- 5 自然環境の保持と改善向上に関すること。
- 6 歴史・文化の継承に関すること。
- 7 情報伝達に関すること。
- 8 その他本会の目的達成に関すること。

(まちづくり応援隊)

第 5 条 本会にまちづくり応援隊を置く。

- 2 まちづくり応援隊の任期は1年とする。ただし、継続は妨げない。
- 3 まちづくり応援隊は、第 3 条に定める各種団体及び事業所等の代表者及び地域活動者とする。
- 4 地域活動者は、本会の構成員で、かつ目的に賛同する者であれば、誰でもなることができる。

(役員)

第 6 条 本会は、次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副 会 長 若干名
- (3) 部 会 長 各部会から 1名
- (4) 幹 事 長 1名 自治会連絡会の代表者
- (5) 副 幹 事 長 1名 自治会連絡会の副代表者
- (6) 会 計 1名
- (7) 事 務 局 長 1名
- (8) 事 務 局 次 長 1名
- (9) 監 査 2名 会計及び事業を監査する

2 前項に定める役員は、兼務することができない。

3 本会に顧問を置くことができる。顧問は会長が役員会の承認を得て委嘱する。

(役員を選出及び職務)

第 7 条 役員を選出および職務は次のとおりとする。

- (1) 役員は、まちづくり応援隊の中から部会または自治会連絡会で推薦又は互選し、役員会で諮り総会において承認を得ることとする。
- (2) 会長は、本会を代表し、会の招集その他会務の総括をする。
- (3) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、これを代行する。
- (4) 部会長は、部会を代表し、部会活動全般を総括する。
- (5) 幹事長は、本会の運営を補佐する。
- (6) 副幹事長は、幹事長と共に本会の運営を補佐する。
- (7) 会計は、会計事務を適切に行う。
- (8) 事務局長は、本会の調整役として、事務事業を調整及び執行する。
- (9) 監査は、会計監査及び事業監査を行い、監査結果を総会で報告するものとする。

(任期)

第 8 条 役員の任期は1年とする。ただし、再任は妨げない。

(会議)

第 9 条 本会の会議は、総会、役員会、自治会連絡会、各部会で構成する。

2 本会の会議は、公開を原則とし、事業計画、事業報告、予算及び決算等についても広く地域住民に周知するものとする。

3 総会については、開催日を広報紙や回覧等により、事前に地域住民に周知するものとする。

(総 会)

- 第 10 条 総会は、まちづくり応援隊によって構成し、会長が招集する。
- 2 総会は、構成員の過半数（委任状を含む。）の出席をもって成立する。
 - 3 議決は、出席者の3分の2以上をもって決定する。
 - 4 議長は、出席者の中から会長が指名する。
 - 5 総会は、本会の最高議決機関であって、毎年1回、定期総会を開催するほか、会長が必要と認めた場合、又はまちづくり応援隊の3分の1以上の請求があった場合には、臨時総会を開催しなければならない。
 - 6 総会は、次の事項を審議、承認又は議決を行う。
 - (1) 地域まちづくり計画の策定及び変更に関すること。
 - (2) 規約の改廃に関すること。
 - (3) 事業計画・予算、事業報告・決算に関すること。
 - (4) 役員を選出に関すること。
 - (5) その他、本会の運営に関する重要事項

(役員会)

- 第 11 条 役員会は、総会に次ぐ議決機関であって、会長、副会長、部会長、幹事長、副幹事長、会計、事務局長、事務局次長によって構成し、会長が招集する。
- ただし、構成員の過半数の請求があった場合、会長は速やかに会議を招集しなければならない。また会が必要と認めた場合、他メンバーも参加出来る。
- 2 役員会は、構成員の3分の2以上の出席をもって成立する。
 - 3 役員会の議長は、会長が行う。
 - 4 役員会の議決は、出席者の3分の2以上をもって決定する。
 - 5 役員会は、次の事項を議決する。
 - (1) 総会に付議すべき事項
 - (2) 部会間の情報交換及び自治会連絡会との調整、連携に関すること。
 - (3) 顧問の設置に関すること。
 - (4) その他、本会の運営に関する事項

(自治会連絡会)

- 第 12 条 自治会連絡会は、校区自治会で構成した、校区の連絡調整、協議を行う機関であり、各自治会の会長を幹事とする。
- 2 自治会連絡会は、幹事（各自治会長）、まち協会長、まち協副会長、事務局長によって構成する。
 - 3 自治会連絡会には、幹事長及び副幹事長を置く。
 - 4 自治会連絡会は幹事長が招集する。ただし、構成員の過半数の請求があった場合、幹事長は速やかに会議を招集しなければならない。
 - 5 幹事長は、幹事の中から選出する。

- 6 幹事長は、自治会連絡会を代表し連絡会全般を総括する。副幹事長は、幹事長を補佐し、幹事長に事故があるときは、これを代行する。
- 7 会議は、構成員の過半数の出席をもって成立する。
- 8 やむを得ない理由のため会議に出席できない幹事は、原則として代理を立てるものとする。
- 9 会議の議長は、幹事長が行う。
- 10 会議の議決は、出席者の過半数をもって決定する。

(校区自主防災対策本部)

第 13 条 第 4 条に定める (3) 安全・安心の特に自主防災に関する事業を行うため、本会に次の防災対策本部を置く。

- (1) 地域住民全ての命を守るため、自治会やまちづくり応援隊と関係各種団体が連携しながら自主的な防災に関する活動を行う。
- (2) 防災対策本部メンバーは、まちづくり応援隊と関係各種団体から構成される。
- (3) メンバーは希望する班に加入することが出来る
- (4) 防災対策本部にはリーダー1名、サブリーダー若干名を置くことができる。
なお事務、会計、監査については、まち協担当者が行う。
- (5) リーダー、サブリーダーは防災対策本部メンバーの中から選出する。
- (6) リーダーは、本組織を代表し活動全般を総括する。サブリーダーは、リーダーを補佐し、リーダーに事故があるときは、これを代行する。
- (7) 班長は各班から自薦他薦で選出し、班運営を構成メンバーと連携協力して推進する。
- (8) 防災対策本部会議の構成は、リーダー、サブリーダー、班長、まち協役員、事務局によって構成する。
- (9) 会議は、構成員の 3 分の 2 以上の出席を持って成立する。
- (10) 会議は、必要に応じてリーダーが招集する。ただし、構成員の過半数の請求があった場合は、リーダーは速やかに会議を招集しなければならない。
- (11) 会議の議長は、リーダーが行う。
- (12) 会議の議決は、出席者の 3 分の 2 を持って決定する。
- (13) 組織図は別途定める。

(部 会)

第 14 条 第 4 条に定める事業を行うため、本会に次の部会を置く。

- (1) 健康・福祉部会 (住民の健康・福祉に関する活動を行う。)
- (2) 安全部会 (住民の安全安心に関する活動等を行う。)
- (3) 子ども部会 (子どもの健全な育成に関する活動等を行う。)
- (4) 自然・環境・歴史部会 (自然環境の保持と改善向上や歴史・文化の継承に関する活動等を行う。)

- 2 部会は、まちづくり応援隊で構成する。
- 3 まちづくり応援隊は、希望する複数の部会に加入することができる。
- 4 各部会には、部会長及び副部会長を置く。
- 5 部会長及び副部会長は、部会員の中から選出する。
- 6 部会長は、部会を代表し部会活動全般を総括する。副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故があるときは、これを代行する。
- 7 部会は、必要に応じて部会長が招集する。ただし、部会員の過半数の請求があった場合は、部会長は速やかに会議を招集しなければならない。
- 8 会議の議長は、部会長が行う。
- 9 役員会が必要と認めた場合、総会の承認を得て部会を新設及び統廃合することができる。

(新たな活動チームの設置)

第 15 条 まちづく応援隊メンバーは役員会の承認を得て、部会を補完または横断するチームを作ることが出来る。また補助金などが必要な場合、役員会の承認を経て支給することが出来る。

(広報)

第 16 条 本会の活動内容及び情報を地域住民に広く周知するため、広報活動を行う。

- 2 事務局は、各部会から1名ずつ選出された広報担当及び事務局が推薦する者と連携して広報活動を行う。

(会計)

第 17 条 本会の運営費は、補助金等を充てる。ただし、必要と認めるときは、分担金、その他収入金をもってこれに充てることができる。

(会計年度)

第 18 条 会計年度は、毎年4月1日より翌年3月31日までとする。

(事務局)

第 19 条 本会の運営や活動に必要な事務及び経理等を円滑に行うため、本会に事務局を置くことができる。

- 2 事務局に、2名以上の職員を置くことができる。
- 3 事務局長は役員会で推薦し、総会の承認を得る。事務局職員は役員会の承認を得て会長が任命する。

(規約の変更)

第 20 条 本会の規約は、総会において出席者の3分の2以上の決議を得なければ変更できない。

(補 則)

第 21 条 その他、運営に関する必要な事項は、役員会において別に定めることができる。

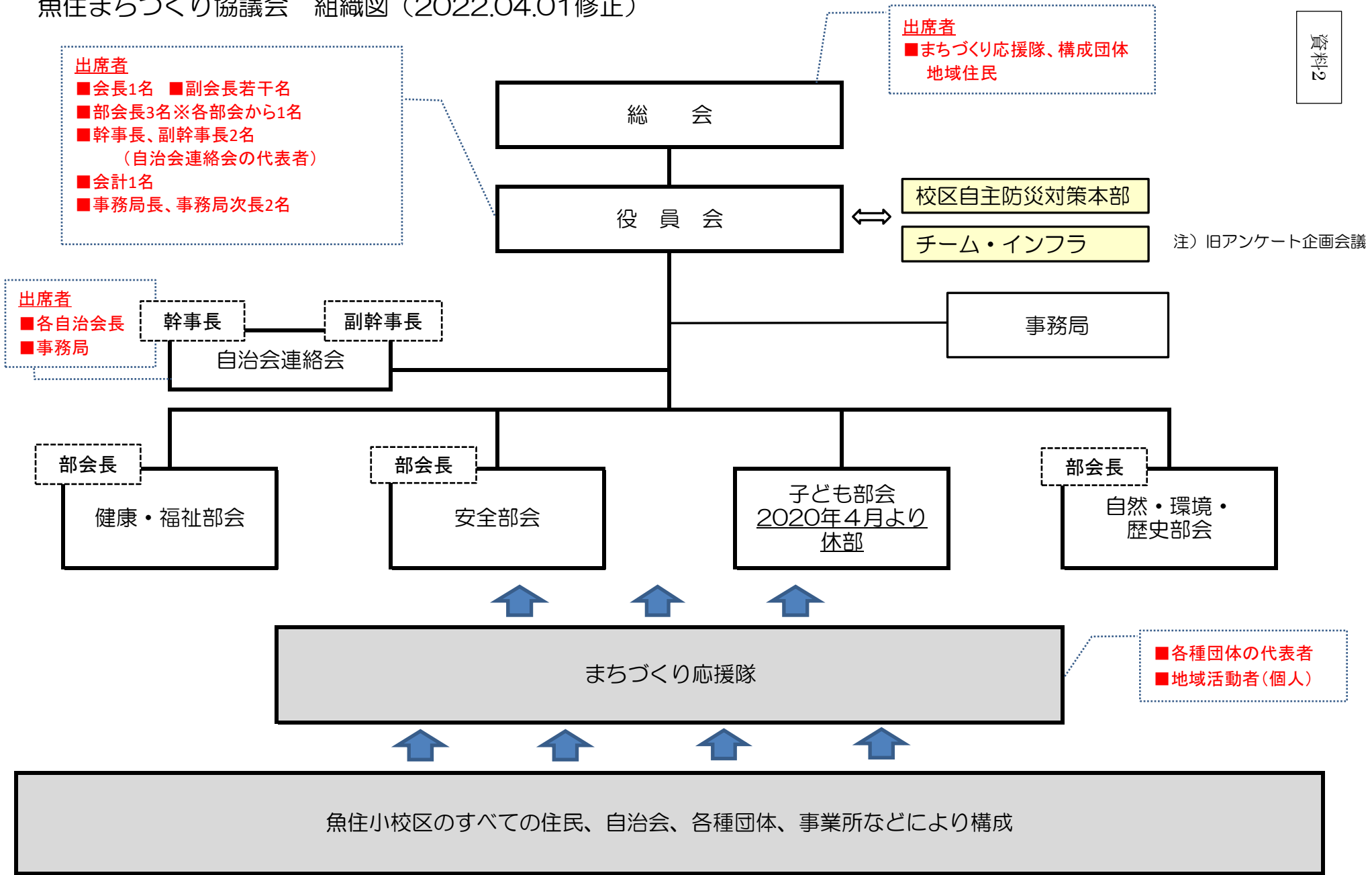
附 則

(施行期日)

この会の規約は、平成18年	7月25日より施行する。
平成20年	5月30日より施行する。
平成26年	5月17日より施行する。
平成27年	5月16日より施行する。
平成28年	5月29日より施行する。
平成29年	9月10日より施行する。
2019年	5月26日より施行する。
2020年	5月31日より施行する。
2022年	5月29日より施行する。

魚住まちづくり協議会 組織図 (2022.04.01修正)

資料2



魚住小校区のすべての住民、自治会、各種団体、事業所などにより構成

2023 年度

「魚住まちづくり協議会」

構成各種団体および代表者

個人会員 まちづくり応援隊 会員数 (102名)

団 体	スポーツクラブ 21 魚住 校区 高年 クラブ すたじお ぽっち サポートセンター 翔 フルーツバスケット みちくさ本舗 うおずみ総合支援センター 浜西 ゆうあい 清水ヶ丘やってみよう会 明石市立魚住東中学校 明石市立魚住小学校 明石市立魚住幼稚園 明石市立魚住東中学校 PTA 明石市立魚住小学校 PTA 明石市立魚住幼稚園 PTA	中 澤 恵 細 目 博 室 本 早知 加 地 裕明 高 岸 益子 長 尾 拓也 岡 田 子路 橋 本 せつ子 細 見 昌義 増 田 恵津子 藤 井 生也 深 津 久美子 河 野 裕道 廣 内 晋也 辻 本 敬子
-----	---	---

(15 団体)

協力団体	魚住東地区社会福祉協議会 魚住東地区青少年愛護協議会 魚住・魚住東地区保護司会 魚住東地区民生児童委員協議会 魚住東地区人権教育研究協議会 ふれあい広場・うおずみん 兵庫県立明石清水高等学校 明石市立明石商業高等学校 魚住東コミュニティ・センター	黒 坂 梅代 芦 谷 邦也 川 島 仁子 形 木 原千束 川 島 幸夫 細 目 由紀美 大 塚 剛啓 橋 本 浩二 倉 地 信二
------	---	--

2023 年度

自治会長一覧

(敬称略)

自治会名	自治会長名
金ヶ崎自治会	西海 秀樹
金ヶ崎北自治会	坂本 健
県住金ヶ崎自治会	岡本 美代子
金ヶ崎西自治会	徳永 明彦
長池自治会	永井 勝史
青葉台自治会	中口 壽
守池自治会	佐伯 幸治
浜西自治会	橋本 等
清水ヶ丘自治会	武久 栄一
鈴谷住宅自治会	前田 由美
安政自治会	北井 学
新々田自治会	栗田 由香利
明石ヶ丘自治会	田中 重樹
グローバル魚住Ⅱ自治会	長坂 昭男
リベール明石魚住Ⅴ自治会	白濱 道子
新鈴谷社宅連合自治会	多田 和也

2023年度 魚住校区充て職一覧表

下線は変更箇所

組織名称	担当者	備考
明石市連合 まちづくり協議会	橋本 等 細目 博(評議員)	まち協会長と1名
4校区まちづくり連絡会	橋本 等 川島 幸夫	事務局：市民センター 偶数月 第1木曜 18:30～
魚住小学校運営協議会 (コミュニティスクール)	橋本 等 川島 幸夫	2019年度から明石市内全小学校で導入
地区社会福祉協議会 中学校区	細目 博	魚住東地区社会福祉協議会
地愛協 地区青少年愛護協議会	橋本 等	中学校区 魚住東中学校教頭が事務局
地人協 地区人権教育研究協議会	会長：川島 幸夫 副会長：松澤 公恵 理事：西海 秀樹	中学校区 小学校教頭が交代で事務局
明人協 明石市人権教育研究協議会	白濱道子 多田和也	法務局、明石支部 地人協と連携 *ほとんど活動なし
魚住町防犯情報連絡会 4校区	橋本 等 赤木 紘	事務局：市民センター 奇数月 第1金曜 18:00～ 警察、学校、他も参加
東コミセン運営委員会	委員長：橋本 等 川島 幸夫、松澤 公恵	錦が丘/4名、魚住/3名 任期：2年
ゴミ減量推進員 魚小校区担当	木下 嘉教	環境室 資源循環課 各自治会：ゴミ減量推進協力員選出
明石防犯協会 魚住小校区	支部長：細目 博 少年補導員：佐藤 正 早瀬 雅巳 木下 嘉教	警察
地域安全まちづくり 推進員	赤木 紘 筒井 正壽	県担当 3年任期(2022年から3年)
まちなかゾーン会議	横山 季明	医者、うおすみ総合支援センター、 ケアマネージャー、まちづくり協議会 地区社協、民生、老年クラブ他
ふれあいプラザ 明石西管理運営協議会	細目 博	年2～3回 老年クラブと兼務

これら以外

園の評議委員

幼小中高イベント、式典への出席

～事務局メンバー紹介～

今年度も昨年度に引き続き、まちづくり活動のサポートと
コミセン施設管理を行うメンバーです。

事務局長 川島 幸夫
事務局次長 松澤 公恵
事務局員 藤本 智美 北村 聖子
小林 亮子 松村 嘉文
井上 壽彦

どうぞよろしく
お願い致します



まちづくり協議会の情報を

ホームページや SNS で発信中！

ぜひ、ご覧ください！

ホームページ

魚住まちづくり協議会

検索

魚住

AKASHI
UOZUMI

魚住まちづくり協議会公式サイト



公式 LINE



Twitter





魚住小校庭で
子どもたちを見守るくすのき
推定樹齢 123 年